

日韓欧実務者セミナー

セッション2

「企業やNPO、大学等多様な主体との連携」

モデレーター	日本国際交流センター執行理事 毛受敏浩
コメンテーター	聖公会大学教授 ヤン・キホ
事例発表者	大田区国際都市担当課長 井上隆義【日本】
	天安市多文化家族チーム長 イ・クワンヒョン【韓国】
	ソウル市九老区外国人支援チーム長 ジョン・キョンシム【韓国】
	コペンハーゲン市社会統合・多様性課長 パニラー・ケルガド【デンマーク】

「国際都市おおた」への取り組み

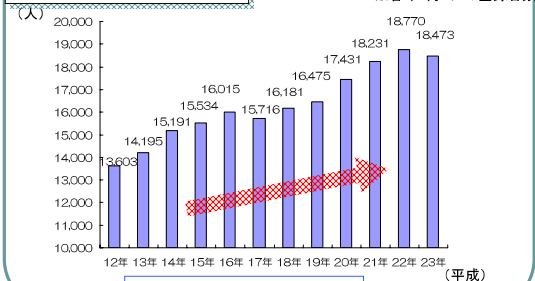
「交流」と「共生」のまちづくり

大田区国際都市担当課長
井上 隆 義

■大田区の外国人登録状況の推移

大田区の外国人登録者数の推移

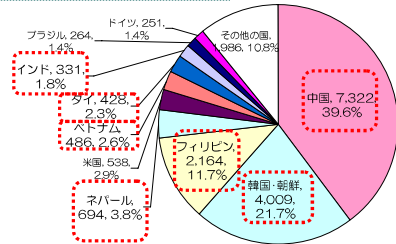
※各年1月1日の登録者数



参考：区民部戸籍住民課データ

■大田区の外国人登録者の構成割合(国籍)

国籍別登録数・構成割合(2011)



登録外国人の **8割** がアジア国籍。

参考：区民部戸籍住民課データ

行政の役割

- 大田区の多文化共生施策推進の全体計画、立案策定、進行管理
- 大田区多文化共生推進協議会の開催、大田区多文化共生推進センター（micsおおた）の運営方針策定などの重要施策の実施
- 地域資源のネットワークづくり

大田区多文化共生推進施策

- 区内在住外国人実態調査の実施
平成21年10月
- 大田区多文化共生推進プランの策定
平成22年3月
- 大田区多文化共生推進センター
(micsおおた)の開設
平成22年9月
- 大田区多文化共生推進協議会の設置
平成23年11月

大田区多文化共生推進センター (micsおおた)

micsおおたとは？

Multilingual Information and
Collaboration Square

(多言語情報と協働の広場の頭文字)



多文化共生推進センターと
区民活動支援施設蒲田の併設

micSおおたの運営方針

- ・多様な活動主体との連携・協働
- ・地域に開かれた施設
- ・区内人材の活用
- ・多文化共生推進施策の実施拠点

主な委託事業

- ① 多言語相談窓口
- ② 大田区日本語教室
- ③ 多文化交流会
- ④ 国際交流ボランティア講座
- ⑤ 区施設への通訳派遣
- ⑥ 行政情報の多言語化
- ⑦ 日本語でスピーチ
- ⑧ 外国人の地域防災訓練への参加
- ⑨ その他

多言語相談窓口事業

区内在住外国人が日常生活で抱える問題を相談できる窓口

多言語で身近な生活相談を受付

スタッフの6割は外国籍区民

日曜日から金曜日まで開設

区の業務以外の相談についても、可能な限り関係機関等に引き継ぐ。



[2011年の相談件数 731件]

大田区日本語教室

多文化共生実態調査

「日本語に関する困りごとがある」と答えた外国人 ⇒ 55.2%

地域のボランティア日本語教室では全くの初心者は受け入れが難しい

このうち、「日本語を学びたい」と答えた外国人 ⇒ 86.6%



初級者を対象とした日本語教室を区が開設
一定期間の受講後は地域のボランティア日本語教室に引き継いでいく。

多文化交流会

多文化共生意識啓発を目的とし、日本人区民と外国人区民が気軽に交流できる場の提供、交流を進めながら相互理解を深めていく。

地域で暮らす様々な国籍の人々が、言葉や文化の違いを超えてお互いに理解する機会として、毎年2回開催している。



国際交流ボランティア事業

外国人区民の様々な課題の解決ため、区民ボランティアの育成

平成23年度は「防災」をテーマに実施
防災ボランティアの協力により、防災訓練等で、外国人に対する防災意識の啓発にも取り組んでいる。



FAST CHEONAN 天下大安の地 天安!

天安市多文化ネットワークの現況

시민 삶의 질 세계100대 도시 천안

天安市 CHEONAN-CITY

FAST

I. 天安市の紹介

忠清南道の首府都市

- 天安市 (천안) 忠清の下で最も穏やかな都市
- 国土の中核都市として全国最高の交通の要衝
- 人口：60万人
- 面積：636.25km²
- 予算：1兆 1,950億ウォン
- 公務員数：1,807名

FAST

I. 一般現況

都市ブランド

FAST CHEONAN

- F** → First ナンバーワンの都市・天安
- A** → Abundant 豊かな都市・天安
- S** → Satisfied 満足な都市・天安
- T** → Technologic 先端技術の都市・天安

FAST

II. 外国人住民の現況

外国人住民年別推移

年	外国人住民数 (名)
2006	6,854
2007	8,839
2008	10,217
2009	12,442
2010	13,196
2011	15,994
2012	19,028

外国人住民国籍別現況

国籍	人数	割合 (%)
中国 (韓国系を含む)	5,871	32%
ベトナム	1,641	9%
日本	400	2%
インドネシア	883	4%
タイ	747	4%
カンボジア	749	4%
その他	2,017	11%

外国人住民目的別現況

目的	人数	割合 (%)
勤労者	3,554	20%
結婚移住者	1,681	9%
留学生	3,554	20%
在外国民	1,627	9%
その他	2,512	13%

FAST

III. 多文化ネットワーク

天安市 CHEONAN-CITY

고용노동부 就業教育、及び連係

- 教育機関
- 民間団体
- 多文化支援機関
- 危機支援
- 保健医療

FAST

III. 多文化ネットワーク

天安市多文化機関協議会

多文化ネットワークの構築

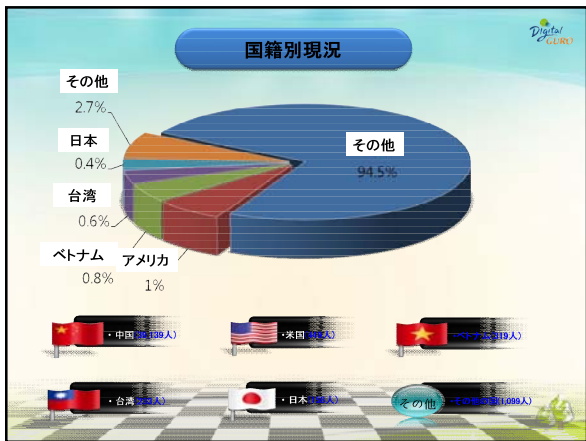
- 相談/事例分科
- 文化/祝祭分科
- 教育/就業分科





1. 年度別の外国人住民の現状

年度	2007	2008	2009	2010	2011	2012
1 登録外国人	20,980	28,818	34,480	33,700	37,359	43,239
2 結婚移民者	2,375	2,949	2,912	3,069	3,806	3,981
3 子ども	422	458	498	892	1,649	1,842



2. 外国人の自主パトロール隊の運営

外国人の治安問題対策

- 2004年加里峰派出所が開所し、外国人の自主パトロール隊の運営と地域社会の治安維持
- 外国人21名からなる自主パトロール隊による治安悪化区のパトロール

3. 移住女性の雇用創出

結婚移民女性(外国人花嫁)のインターンシップ

- 結婚移民女性(外国人花嫁)の経済的自立支援と地域社会の雇用との連携により、多文化家族の生活の質の向上に寄与し就職後、職場に適応できるように支援するための職場体験の提供

4. 九老区多文化家族支援センター

九老区多文化家族支援センターの運営

- 多文化家族の安定した定着と家族の生活支援を通し、社会経済的自立
- 韓国社会の多文化認識の改善を通し、ともに生きていく社会

5. 関連機関の実務者懇談会開催

関連機関実務者会の運営

- 多文化政策推進のため、複数の地域多文化関連機関の実務者が話し合い、現在の問題点と今後の推進方向について議論



6. 結婚移民者(外国人花嫁)の里親縁結び

関連機関の実務者会の運営

- 文化の違いからくる様々な問題を解決しようと女性団体連合会会員たちが里親になることで、文化の違いから生じた衝突が減少



地域団体との祭り

多文化フェスティバル

ベトナムの歴史文化体験

2012敬老会

韓国文正正常化20周年のど自慢

九老区民と一緒に持旗大会



教育そして学習



多文化家庭の子どもの英才スクール運営

推進の背景

- 多文化家庭の未就学の子どもに対する体系的な教育が不十分(バイリンガル事業に集中)
- 学力不振により、社会的差別が深刻化
- 教育事業に投資することで、貧困の二世帯化予防が必要

推進方向

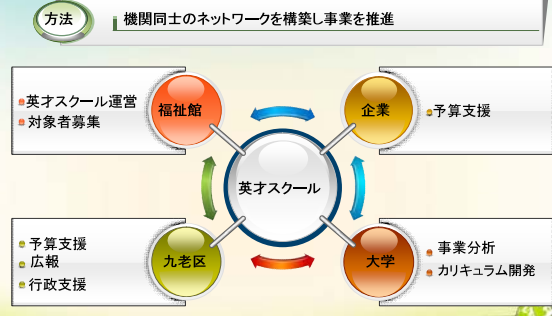
- 多文化家庭の子どもの能力開発
- 親を対象とした教育の並行実施
- 様々な機関と連携して、ネットワーク事業として推進

内容

- 期間: 2012.1~2012.12
- 場所: 花園総合社会福祉館
- 対象: 多文化家庭の未就学の子どもと親30組
- 課程: 認知(会話、読書、韓国語)、創造(遊び、音楽、科学、数学)、リーダーシップ(バイリンガル、人格、感性)

多文化家庭の子どもの英才スクール運営

方法 機関同士のネットワークを構築し事業を推進



多様性を生かした発展

コペンハーゲンに引き込む

BLANDIG I BYEN
KØBENHAVNS KOMMUNE
Borgerindsats
Engag i diversitet

コペンハーゲン 2012年

2012年-2025年の低成長

国/機関	成長率
アイルランド	2.5
フィンランド	2.2
アメリカ	2.0
スペイン	1.8
ロシア	1.5
スウェーデン	1.5
イタリア	1.5
オランダ	1.5
ドイツ	1.5
フランス	1.5
OECD	1.5
ユーロ圏	1.5

包括的な都市

失業率: 8.2% (2012年)

ENGAGE IN CPH

コペンハーゲン包摂政策 2011年-2014年

多様性プログラム

政策

- ビジョン: コペンハーゲンは2015年までにEUの中で最も包括的な都市を目指す: 積極的な社会参加と信頼により
- 多様性は強みである
- 全市民に参加の機会が保障されている
- 積極的な社会参加は市民1人1人の関心事である

コペンハーゲン包摂政策 2011-2014

ENGAGE IN CPH

2015年までにEUの中で最も包括的な都市

コペンハーゲン多様性委員会

多様性を生かした発展


自治体 ステークホルダー 市民

コペンハーゲン包摂政策 2011-2014

多様性を生かした発展 – 2015年に向けた目標


- 多様性の特徴がある企業の割合が2011年に33%であったが、現在は50%に増加している。
- コペンハーゲン多様性憲章にサインした企業の75%は、積極的に多様性を規範としている。

なぜ?



理由は....


雇用と教育は、帰属感を促進するからです。




理由は....

ENGAGE IN

- より良いイノベーションやより多くのアイデア
- 性別が多様であることは、イノベーションを倍にする
- 多様性のある企業は、イノベーションが3割増す
- Vestasでは、多様性のある職員によりイノベーションが向上している




CPH




理由は....

ENGAGE IN

- より良い顧客サービスや新しいマーケット
- 言語や文化、ニッチの能力
- 職員が顧客を反映すると企業の利益が増える
- ラジオメーターはアフリカの市場を開放する - マクドナルドは地域を開放する




CPH




理由は....

ENGAGE IN

- より大きい労働市場
- 事前に誰も排除されていない
- 将来、労働市場にはもっと多くの人が必要になる
- IO Interactive の職員にとって多様性は重要なこと。多様性により Microsoft (デンマーク) は魅力的な会社と見られている



CPH



コペンハーゲンに引き込む

包摂的な開放都市

コペンハーゲンは全市民の都市

300



コペンハーゲン
多様性憲章

企業や各種団体がサインしている

多様性は強みである
全市民に参加の機会が保障されている
積極的な社会参加は市民1人1人の関心事である

As a signatory of Copenhagen Diversity Charter organizations and businesses promote the quality of life and growth in Copenhagen by:

- Making diversity the norm in the organization
- Contributing so that diversity is seen as an asset in the public debate
- Supporting initiatives that promote diversity and inclusion and combat discrimination in Copenhagen.

多様性を生かした発展 –
プロジェクト

- ▼ 多様性を生かしたイノベーションと発展 –
30の先進的な企業
- ▼ M+ - ただコペンハーゲンというだけではない....
- ▼ コペンハーゲン多様性憲章
- ▼ コペンハーゲン・ホスト・プログラム
- ▼ 両手を広げるコンセプト
- ▼ などなど....

